

(様式第1号)

研究No. (記載不要)	17 - 文研 - 2
-----------------	-------------

平成17年度配分 研究成果の概要

研究名	文化政策研究の深化と交流のための仕組みづくり				
配分を受けた特別研究費	文化政策研究科長特別研究費 4,000 千円				
研究者氏名 (代表者)	学部名	学科名	職	氏名	共同研究の場合の分担
	大学院	文化政策研究科	教授	伊藤 裕夫	総括 大会運営担当
共同研究者	大学院	文化政策研究科	教授	平野 昭	予稿集担当
	大学院	文化政策研究科	教授	種田 明	シンポジウム等特別 企画担当
	大学院	文化政策研究科	教授	根本 敏行	広報・記録担当
発表の方法 (予定で可)	1 紀要		号数	第 号 ( 年 月発行)	
	2 学会等での発表 学会等名:		発表日 (発表 予定日)	平成 年 月 日	
	③ その他 発表の方法: 文化政策研究大会の実施と報告書作成		発表日 (発表 予定日)	実施 平成 17 年 11 月 12 日	

注:配分を受けた翌年度の6月末までに提出

(研究の目的等)

文化政策の研究は、我が国ではまだ新しく、学会等の研究ネットワークもまだ存在しない。そこで本学大学院文化政策研究科が音頭をとり、他大学の文化政策研究者たちにも声をかけ、文化政策研究の深化と交流に向けた研究大会を開催し、将来的なネットワークづくりにつなげる。

(研究の実施方法等)

- 1) 日本国内の文化政策研究者のリストアップ
- 2) 研究交流に向けた研究大会の呼びかけ
- 3) 海外からの研究者を招聘し、研究大会を実施
- 4) 報告書の刊行

(得られた成果等)

- 1) 文化政策研究者の交流。ネットワーク化のイニシアティブ
- 2) 文化政策研究の社会的理解の獲得
- 3) それらの結果、大学院志望者の増加への期待
- 4) 大学院修了者の就職の促進の期待